



Sensor tech #LikeABosch: デジタル フィットネスコーチを 超えたミニチュアサイズの最新スマートセンサーシステム 多様な高性能アプリケーション向けのプログラマブル AI 対 応センサー

2023 年 1 月 4 日
PI11601 CS/KS

- ▶ クラス最高性能/消費電力
- ▶ すぐに使える内蔵アルゴリズムで統合を簡素化
- ▶ 自己学習型 AI ソフトウェアにより、ワークアウトをパーソナライズ
- ▶ CES 出展(ボッシュ: ブース 16115)、#LikeABosch キャンペーン開始

今日の消費者は、高性能・高機能かつバッテリー寿命が長いポータブルデバイスやスマートデバイスを求めています。製品設計者にとっては、ユーザーエクスペリエンスに影響を与えずに消費電力を最小化する難しい判断が必要になります。

ネバダ州ラスベガスで開催される CES® で、Bosch Sensortec は、クラス最高性能/消費電力を実現しながら、小型で、すぐに使用できるソフトウェア・アルゴリズムを内蔵し、統合が簡単な新しいスマートセンサーシステムを発表します。

新しい BHI360 は、ジャイロスコープと加速度センサーを組み合わせた、フルカスタマイズ可能な IMU ベースのプログラマブルセンサーシステムです。内蔵のセンサーフュージョンライブラリーが、シンプルなジェスチャーの認識だけでなく、パーソナライズされたサウンド体験のための頭の向きに合わせた 3D オーディオを可能にします。

BHI380 は、BHI360 センサーにアルゴリズムを追加したものです。BHI380 は BHI360 と同じアーキテクチャを基にしていますが、さまざまなフィットネストラッキングに適した自己学習 AI ソフトウェアも搭載しているので、トレーニングとトラッキングが簡単になり、トレーニングをパーソナライズできます。専用のスイムトラッキングソフトウェアが水泳スタイルを測定し、ユーザーの泳ぎのレベルアップをサポートします。また、歩行者推測航法 (PDR) アルゴリズムが、GPS 信号が数分間途切れた状況下での目的地到達を支援します。これは、ヒアラブルデバイスやウェアラブルデバイスに特に適していることを意味します。代表的なアプリケーションには、歩行者ナビゲーション、3D オーディオ、パーソナライズされたフィットネストラッキング、ヒューマンマシンインタラクションなどがあります。

このスマートセンサーシステムは、低電力のカスタム プロセッサを搭載しています。このカスタム プロセッサは、ジェスチャ検出や歩数カウントといったシンプルなセンサー処理アルゴリズムを実行できるため、メインデバイスのプロセッサ起動を回避し、消費電力を非常に低く抑えることができます。カスタム プロセッサは、ハイエンド アルゴリズムの消費電力改善にも役立ちます。

「BHI360/380 は、最もパワフルなマイクロプロセッサを搭載し、アルゴリズムの豊富なソフトウェア・ライブラリを備えた、これまでで最もインテリジェントなプログラマブル IMU です。」と、Bosch Sensortec の ステファン・フィンクバイナーCEO は語ります。

20-pin の LGA パッケージに格納され、サイズは 2.5 x 3 x 0.95 mm³ です。前世代よりも 50% 小さく、市場最小のプログラマブル・デュアルコア IMU センサーです。

総消費電流は、3D オリエンテーションで 600 µA (typ.) 未満です。高速 SPI (50MHz) および I2C (3.4MHz) ホストインターフェイスと、外部センサー用の複数の SPI、I2C、および GPIO インターフェイスを提供しています。

CES 2023 でのボッシュのテーマは「Sensor tech #LikeABosch」です。

ボッシュは、MEMS センサーソリューションのグローバルなマーケット リーダーとして、コンシューマ エレクトロニクス向けの数多くのイノベーションを紹介します。Bosch Sensortec のセンサーソリューションの概要については、[こちらをご覧ください。](#)

発売開始時期:

BHI360 は、2023 年 4 月以降、当社の代理店様よりご購入いただけます。

BHI380 は、2023 年 5 月以降、直接リクエストにてご購入いただけます。

Web サイト:

BHI360: www.bosch-sensortec.com/products/smart-sensor-systems/bhi360/

BHI380: www.bosch-sensortec.com/products/smart-sensor-systems/bhi380/

プレス写真:

#27796aea, #0d2b0f66, #24e1cc45, #3d80f947

連絡先:

Constantin Schmauder
電話: +49 7121 35-31058

プレスのお問い合わせ先:

Katharina Sorg
電話: +49 711 811-26074
Twitter: @BoschMEMS

ロバート・ボッシュの完全子会社であるボッシュ・センサーテックは、スマートフォン、タブレット、ウェアラブル、AR/VR デバイス、ドローン、スマートホーム、IoT(Internet of Things) などの用途に適した多岐にわたるマイクロエレクトロメカニカルシステム (MEMS) センサー及びそのソリューションを開発・提供しています。製品ポートフォリオには、3軸加速度計、ジャイロ스코ープ、磁力計、内蔵型6軸・9軸センサー、スマートセンサー、気圧センサー、湿度センサー、ガスセンサー、光マイクロシステム、および包括的なソフトウェアがあります。2005年の設立以降、ボッシュ・センサーテックはその市場におけるMEMS 技術のリーダーとしての地位を築き上げてきました。ボッシュはMEMS センサー分野におけるパイオニアとして、また市場のリーダーとして、1995年以降現在までに150億個以上のMEMS センサーを販売しています。

詳しい情報は www.bosch-sensortec.com, twitter.com/boschMEMS, community.bosch-sensortec.com, linkedin.com/company/bosch-sensortec/ および youtube.com/user/BoschSensortec をご覧ください。

ボッシュ・グループは、グローバル規模で革新のテクノロジーとサービスを提供するリーディングカンパニーです。従業員数は約40万1,300人(2021年12月31日現在)、売上高は788億ユーロ(2021年)を計上しています。現在、事業はモビリティソリューションズ、産業機器テクノロジー、消費財、エネルギー・ビルディングテクノロジーの4事業セクター体制で運営しています。ボッシュはIoTテクノロジーのリーディングプロバイダーとして、スマートホーム、インダストリー4.0 さらにコネクテッドモビリティに関する革新的なソリューションを提供しています。ボッシュは、サステイナブル、安全かつ魅力的なモビリティを追求しています。ボッシュはセンサー技術、ソフトウェア、サービスに関する豊富な専門知識と「Bosch IoT cloud」を活かし、さまざまな分野にまたがるネットワークソリューションをワンストップでお客様に提供することができます。ボッシュ・グループは、AI(人工知能)を搭載する、もしくはAIが開発・製造に関わった製品を提供することで、コネクテッドライフを円滑にすることを戦略目標に掲げています。ボッシュは、革新的で人々を魅了する全製品とサービスを通じて生活の質の向上に貢献します。つまり、ボッシュはコーポレートスローガンである「Invented for life」人と社会に役立つ革新のテクノロジーを生み出していきます。ボッシュ・グループは、ロバート・ボッシュ GmbH とその子会社440社、世界約60カ国にあるドイツ国外の現地法人で構成されており、販売/サービスパートナーを含むグローバルな製造・エンジニアリング・販売ネットワークは世界中のほぼすべての国々を網羅しています。ボッシュは2020年第一四半期に、世界400超の拠点でカーボンニュートラルを達成しています。ボッシュの未来の成長のための基盤は技術革新力であり、世界28の拠点で約7.6万人の従業員が研究開発に、そのうち約3.8万人がソフトウェアエンジニアリングに携わっています。

ボッシュの起源は、1886年にロバート・ボッシュ(1861~1942年)がシュトゥットガルトに設立した「精密機械と電気技術作業場」に遡ります。ロバート・ボッシュ GmbH の独自の株主構造は、ボッシュ・グループの企業としての自立性を保証するものであり、ボッシュは長期的な視野に立った経営を行い、将来の成長を確保する重要な先行投資を積極的に行うことができます。ロバート・ボッシュ GmbH の株式資本の94%は慈善団体であるロバート・ボッシュ財団が保有しており、残りの株式はロバート・ボッシュ GmbH および創業家であるボッシュ家が所有する法人が保有しています。議決権の大半はロバート・ボッシュ工業信託合資会社が保有し、株主の事業機能を担っています。

さらに詳しい情報は 以下を参照してください。 www.bosch.com, www.iot.bosch.com, www.bosch-press.com, www.twitter.com/BoschPresse.